

図・表・目次

第五編 近代

口絵

日清戦争従軍兵士・町田政吉の日記

大正一五年の福生村熊川村組合役場

全盛期の森田製糸所全景

熊川を走る蒸気機関車の勇姿

戦時期の「青年団報」

銃後の国民学校の状況を伝える「防空日誌」

福生における戦後地域文化運動の中核「あかざ社」の

同人誌『あかざ』

横田基地とB-29

福生田んぼの田植え風景

戦前の教科書・戦後の教科書

福生一小旧蔵各種印鑑

福生尋常高等小学校落成風景

昭和三〇年代の福生第一小学校

福生中学校落成式風景

市内の野鳥（シジュウカラ マツツジ）

市内の野鳥（シジュウカラ メジロ コガモ ハマシギ）

福生七夕祭り

上空からみた福生市

図 V (1~123)

1	「御門訴事件」の記述	六
2	天保一一年の福生村の穀箱	八
3	窮民救助で褒美をさずかる記述	一〇
4	「福生・熊川村誌稿」	二
5	「五日市憲法」	七
6	神奈川県会議員 濑戸岡為一郎	九
7	「講義所」目的	一〇
8	田村半十郎豊章	一三
9	「政事研究所」初会合の開かれた長徳寺	一三
10	「自由新聞」(明治一七年)	一四
11	「東京横浜毎日新聞」(明治一七年)	一五
12	深沢権八	一六
13	神奈川県会議員 静原寛十郎	一六
14	人民の集結した六道山(瑞穂町)	一七
15	乱暴党の動きを記す日記	一七
16	平井「谷ノ入」の集落(日の出町)	一七

図
V

「朝野新聞」(明治一九年).....	17	「明治四三年度日誌」.....	10
寛政二一年の「村方様子銘細書上帳」.....	18	春蚕の桑くれ.....	10
「森田製糸所」全景.....	19	多摩製糸株式会社全景.....	10
糸繰り作業.....	20	多摩製糸工場の繰糸作業.....	10
旧森田製糸の再繰工場.....	21	旧片倉自転車工場.....	13
「年季給金簿」(明治四〇年).....	22	片倉自転車工場内部.....	13
旧片倉自転車工場跡の熊川分水.....	23	町田政吉の日記.....	16
「秋繭仕入帳」(大正二一年).....	24	澎湖島占領の概況を知らせる手紙.....	1元
繭の搬入風景.....	25	陸軍一等看護手町田政吉.....	1元
明治期の森田製糸工場配置図.....	26	日清戦争凱旋式案内状(明治二八年).....	1元
森田浪吉座像.....	27	福生村の「表忠碑」.....	1三
第五回国勧業博記念メダル(明治三六年).....	28	福順からの軍事郵便.....	1三
森田浪吉の「判取帳」.....	29	同郷の兵士の安否を問う手紙(明治三七年).....	1三
大正四年上水社決算報告.....	30	日露戦争の墓碑.....	1三
上水社「生繭仕入帳」.....	31	福生村熊川村組合役場.....	1四
高崎治平翁.....	32	町制施行と紀元二六〇〇年の祝賀アーチ.....	1三
桑畑と高崎治平.....	33	関東大震災で崩れた道路.....	1四
成進社高崎蚕業講習所.....	34		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
	33		
	34		
	35		
	36		
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		

図
V

54	村税徴収額	〔六〕
55	小作人の調停申請の記事	〔七〕
56	明治四四年青梅鉄道時刻表	〔六〕
57	青梅鉄道の客車	〔六〕
58	五日市線下の道路拡幅工事	〔三〕
59	人道暗渠および停車場設置に関する承諾書	〔四〕
60	八高線のダイヤグラム	〔六〕
61	志茂青年会「規則書類綴」	〔三〕
62	教育会から表彰を受けての会長の弁（大正三年）	〔四〕
63	熊川村青年会の御大典記念植樹（大正四年）	〔六〕
64	「福生村青年団報」第六号	〔四〕
65	志茂支会「桑園出勤簿」	〔九〕
66	明治四一年志茂青年会「記事録」	〔一〇〕
67	「御成婚記念志茂旅行貯金集金帳」	〔八〕
68	多摩川の漁場区域絵図面	〔三〕
69	川漁開催で柏木捲藏からの札状	〔三〕
70	明治三一年の鮎漁の記事 もじ	〔三七〕
71	南北田園を潤した田用水（昭和四五年）	〔三〕
72	中福生下の水車（大正七年）	〔六〕
73	昭和一三年頃の永田橋	〔四〕
74	昭和四、五年頃の熊川の渡し	〔四〕
75	熊川村と小川村間の多摩川の橋（明治期）	〔三〕
76	玉川上水分水口分配の上願書	〔三〕
77	田村分水取水口	〔七〕
78	熊川分水取水口	〔六〕
79	鍋ヶ谷戸・内出境を流れる熊川分水	〔四〕
80	玉川通船新堀につき相対証文（元文四年）	〔二〕
81	「通船極印仰付けらる」の記述（明治三年）	〔二〕
82	青年学校生の軍事教練	〔一〇〕
83	出征の幟	〔三〕
84	福生駅に帰った英靈	〔四〕
85	愛国婦人会の幻灯会招待状	〔三〕
86	西多摩郡の女子青年団大会を報じる新聞	〔三〕
87		
88		

図
V

青年団による神社参拝	89	青年団による神社参拝	三一
愛国防護団の結成を報じる新聞	90	愛国防護団の結成を報じる新聞	三三
女子青年団の教材「按摩術講習要項」	91	女子青年団の教材「按摩術講習要項」	三五
女子勤労挺身隊を報じる新聞	92	女子勤労挺身隊を報じる新聞	三六
学童の制服を国防色に統一したことを報じる新聞	93	学童の制服を国防色に統一したことを報じる新聞	三九
勤労奉仕申込の要請文	94	勤労奉仕申込の要請文	三三
町制祝賀を報じる新聞	95	町制祝賀を報じる新聞	三三
「防空日誌(一)・(二)」	96	「防空日誌(一)・(二)」	三八
鍋ヶ谷戸の防火訓練	97	鍋ヶ谷戸の防火訓練	三一
「防空日誌(二)」の記述	98	「防空日誌(二)」の記述	三四
福生青年団発会式宣言	99	福生青年団発会式宣言	三二
樂譜「理想の下に」	100	樂譜「理想の下に」	三四
「福生青年団ニュース」第一号	101	「福生青年団ニュース」第一号	三四
『多摩の礎』五月号	102	『多摩の礎』五月号	三九
「読書会報」No.1	103	「読書会報」No.1	三一
『ふるさと』第一七号	104	『ふるさと』第一七号	三五
『ふるさと』第七号	105	『ふるさと』第七号	三五
『あかざ』第五号	106	『あかざ』第五号	三五
回覧順序	107	回覧順序	三五
『自由懇話会』創刊号	108	『自由懇話会』創刊号	三五
「原始林」第一号	109	「原始林」第一号	三五
「多摩自由大学」開設案内	110	「多摩自由大学」開設案内	三五
西多摩夏期大学聴講券	111	西多摩夏期大学聴講券	三五
「そろばん塾月報」第一号	112	「そろばん塾月報」第一号	三五
拝島寄場組合村の図	113	拝島寄場組合村の図	三五
県域の変遷と寄場組合①—⑤	114	県域の変遷と寄場組合①—⑤	三五
福生村・熊川村組合の村長・助役	115	福生村・熊川村組合の村長・助役	三五
第一六代神奈川県知事 内海忠勝	116	第一六代神奈川県知事 内海忠勝	三五
三多摩壯士の動きを伝える田村十兵衛の日記	117	三多摩壯士の動きを伝える田村十兵衛の日記	三七
三人の県議会議員(明治二二年)	118	三人の県議会議員(明治二二年)	三九
玉川上水羽村取水口	119	玉川上水羽村取水口	四〇
都制編入の請願書	120	都制編入の請願書	四〇
「青梅鉄道沿線案内図」	121	「青梅鉄道沿線案内図」	四三
福生・熊川両村の合併を知らせる記事	122	福生・熊川両村の合併を知らせる記事	四九
初代福生町長 田村和一	123	初代福生町長 田村和一	四二

図・表・目次

表 V (1~27)

1 「村誌」から見た両村の比較	三	16 各庭場ごとの工事明細	二七
2 明治一七年における西多摩困民党の動き	三	17 熊川分水総経費内訳	二六
3 二宮村他六か村の生活困窮調査	三	18 熊川分水総経費分担内訳	二七
4 明治期における農民層の生活困窮調査一覧	三	19 福生・熊川両村に誕生した戦争協力諸団体一覧	二七
表		20 西多摩郡内に誕生した戦争協力諸団体一覧	二七
5 福生・熊川両村の反応	四〇	21 陸軍記念日の記念催し一覧	二〇二
6 職種別女工日額の賃錢	四〇	22 「防空日誌(一)(二)」による警報回数	三九
7 職工の勤続年数(明治一七年四月調)	四〇	23 福生・熊川および西多摩郡内の戦争協力の動き	三九
8 大正一四年度西多摩郡町村別収織額と桑園面積	四〇	24 青年団の活動記録	貳六
9 大正一三年度郡・市別春織取引別数量	四〇	25 熊川青年団の地域活動	三九
10 大正一三年度生織主要集散地における織送り先	四〇	26 「あかざ」会員名簿	三九
11 全武州上水社器械生糸仕切書	四一	27 西多摩夏期大学カリキュラム一覧	三五
12 上水社決算報告	四一		
13 片倉製糸の釜数と生糸生産高	二二		
14 福生村熊川村同組合の年次別歳出決算額	二二		
15 福生の渡し「渡船運賃表」	二七		

図 VI (1~50)

第六編 現 代

1 年齢別人口構成図(昭和二二年二月)	四七
26	
27	

図 VI

18	町役場全職員（昭和二二年一月）	四三	東町区画整理前の福生不動尊境内	五五
17	戦後、初の公選により誕生した岸徳次郎町長	五七	昭和三五年頃の柳通り	五六
16	志茂地区区画整理後の地図（昭和二五年）	四〇	通称「宮本神殿」での福生保育園	五三
15	福生駅東口（昭和二七年一月）	四七	福生市民会館・公民館	五六
14	役場屋上より横田基地方面を望む	四一	福生市立中央図書館	五七
13	広場工事着工前の駅前通り	四五	福生市の歌	五九
12	福生駅前広場	四六	市の木・市の花	五九
11	福生町都市計画図	四九	建設のすすむ第五小学校	五五
10	青梅・羽村・福生都市下水道工事	五一	畠地に建てられたハウス	五七
9	進行する加美平地区区画整理事業	五三	昭和三〇年代の田園風景	五八
8	加美平区画整理前後の土地の状況	五五	桑園風景	五九
7	武藏野台区画整理前後の土地の状況	五六	五小付近の放牧牛	五六
6	西多摩自治会館	五一	昭和三〇年代の養蚕	五六
5	青年団俱楽部門柱拓本	五四	草花の温室栽培	五六
4	新市制実現全国期成会総会	五五	福生町農業協同組合	六四
3	市制施行記念式典（第三小学校体育館）	五七	福生青果市場のセリ	六一
2	区画整理の決った多摩河原地区	五三	昭和初期の停車場付近図	六四

図
VI

38	福生の商業の変遷	六六
39	福生駅前商店街	六四
40	福生の商店街分布図	六三
41	福生町営と場完成	六二
42	完成まぢかな加美平団地	六一
43	福生合同運送の開業案内	六〇
44	熊川下多摩河原の砂利採取場	五九
45	さよなら蒸氣機関車	五八
46	購入した消防車と熊川村消防団	五七
47	昭和三〇年代の横田基地全景	五六
48	現在の横田基地	五五
49	市政世論調査による横田基地の賛否	五四
50	日米友好祭のC5Aギャラクシー	四九
51	東京都の人口推移	四〇
52	人口増加状況表	三九
3	昭和二〇年以後の人口推移の周辺市との比	三八
4	町会別人口の推移	四三
5	農地転用（他人譲渡）の多い町会	四二
6	最近二〇年間の人口動態	四一
7	人口動態の周辺市との比較	四〇
8	町会別転出状況（昭和五八年度）	三九
9	年齢別人口の周辺市との比較	三八
10	福生市内の外国人数の推移	三七
11	町会別転入状況（昭和五八年度）	三六
12	昭和二二年国勢調査人口と配給人口	三五
13	昭和二三～二五年配給登録人口の推移	三四
14	区画整理施行成績	三三
15	昭和二一年度町財政概要	三二
16	昭和二三年度町財政概要	三一
17	昭和二六年度町財政概要	三〇
18	用途地域（空地地区）別の面積比較表	二九
19	駐留軍基地周辺散居数一覧表（抜粋）	二八
20	武藏野台地区土地の種目別施行前後対照表	二七
21	武藏野台地区土地の種目別施行前後対照	二六

表
VI (1 ~ 66)

表 VI

自小作別農家数の推移	……………	卷6
産業別人口構成	……………	卷1
年別経営耕地面積別農家数	……………	卷3
専業・兼業農家の推移	……………	卷6
多摩地区内他市との農家数の比較	……………	卷3
多摩地区内各市の經營耕地面積	……………	卷4
地区別農家数	……………	卷7
購買部の購買総額	……………	卷6
設立当時の福生町農協の状況	……………	卷3
合併前四農協対比表	……………	卷6
店舗別貯金・貸出金残高	……………	卷6
福生町での買物調査	……………	卷3
買物地の状況調査	……………	卷3
福生市内の大型小売店舗	……………	六六
商店数・従業員数の推移	……………	六三
小売店の比較	……………	六二
商店数・従業員数の周辺市との比較	……………	六三
横田基地周辺整備事業総括表（昭和四八年）	……………	
福生市内保育園の所在地	……………	三三
身体障害者（児）手帳登録者数	……………	五七
福祉会館利用状況	……………	三〇
市民体育館建設事業費内訳	……………	二九
表	……………	西四
福生駅東口地区土地の種目別施行前後対照表	……………	三三
一般会計歳入歳出決算表（昭和四一年度）	……………	五一
福祉会館建設費内訳	……………	五〇
財政赤字解消経過表	……………	二二
西多摩自治会館建設事業歳入歳出予算	……………	三〇
表	……………	究究
産業別生産額	……………	三三
福生町農地・宅地売渡面積・対価	……………	二八
図書館総事業費内訳	……………	二九
産業別生産額	……………	三一
福生町農地・宅地売渡面積・対価	……………	二八

表 VI

町会別業種別商店ベストテン	六三	55	福生尋常高等小学校の新築落成	七四
福生市商工会員数の推移	六五	56	田口満之助編集の郷土教授資料	七三
西多摩郡内の畜産	六六	57	移転新築された熊川尋常高等小学校	七四
と場特別会計状況	六七	58	二階建校舎の福生尋常高等小学校	七五
工場数・従業員数の周辺市との比較	六八	59	青年学校生の軍事教練	七一
工場の推移	六九	60	二宮金次郎の銅像	七三
産業中分類別工場数・従業員数の推移	六五	61	松林の中にできた福生中学校	七四
市内における自動車の増加	六七	62	『福生町誌』	七五
大正四年青梅鉄道時刻表	空一	63	給食風景	七六
市内各駅一日の乗降客数の推移	空五	64	臨海学校での準備体操	七五
福生管内加入電話数の推移	六〇	65	教育委員会事務局組織図	七七
横田基地歴代司令官	六五	66	教育委員会事務局学校教育部組織分掌図	七六
第七編 教育・文化		11	福生第一小学校	七三
図 VII (1~39)		12	福生第二小学校	七四
1 東多摩小学校校舎配置略図	さ一	13	福生第三小学校	七六
2 神奈川県時代の卒業証書	さ三	14	福生第四小学校	七七
3 熊川神社境内にあった熊川小学校	さ九	15	福生第五小学校	七六
22 福生第七小学校	九一	16	福生第六小学校	九〇

図・表・目次

図
VII

39	福生第一中学校	丸三
38	福生第二中学校	丸四
37	福生第三中学校	丸五
36	熊川青年会桑園	八九
35	熊川青年館落成式の郡長祝辞	八〇
34	遺家族慰安大会のアーチ	八一
33	福生グランド	八三
32	道芝会の会員	八六
31	青梅の初音座で「河童」を上演	八八
30	福生青年団俱楽部	八六
29	福生グラン	八三
28	福生青年団俱楽部	八六
27	福生青年団俱楽部	八六
26	福生第三中学校	丸五
25	福生第三中学校	丸五
24	福生第二中学校	丸四
23	福生第一中学校	丸三
	郷土資料室展示風景	全
	みずくらいど公園	全
	ミキノクチの製作技術	全
	陸上競技協会設立功労者への感謝状	八六
	第一回福生町民美術展	八六
	東京オリンピック聖火を待つ四小の児童	八〇
	福生に到着した聖火	八〇
	第一回福生町民美術展	八六
	陸上競技協会設立功労者への感謝状	八六
	ミキノクチの製作技術	全
	郷土資料室展示風景	全

表
VII (1 ~ 12)

1	明治一〇~二四年の学齢簿による在籍者数	一四
2	明治期の卒業人員	七四
3	各学校の所在地および通学区域	七四
4	施設の充実	七五
5	歴代教育委員長	七八
6	歴代教育長	七八
7	福生市内の幼稚園	八三
8	福生市文化財総合調査報告書	八五
9	福生市郷土史研究誌	八七
10	福生市登録文化財	八八
11	福生市指定文化財一覧	八九
12	福生市郷土資料室展示解説書	八五
2	武藏野台地の地形区分と福生市の位置	八九
1	最近の福生市を示す地形図	八九

図
VIII (1 ~ 54)

第八編 自然環境

図
VIII

15	福生市の数理地理学的位置	六一	福生市を構成する段丘地形の勾配	八七
4	福生市の段丘区分と地質断面の概略図	八三	第二次世界大戦前の測量による地形図	八七
5	ボーリング柱状図による福生市の地下地質	八四	大正後期の福生村・熊川村を示す地形図	八七
6	福生市の各段丘レキ層のレキ種構成比	八五	明治初期の福生市域を示す地形図	八七
7	立川段丘崖を活用した観覧席（市営福生野球場）	八六	市立七小裏の湧き水	八九
8	立川レキ層のレキ①、②	八六	福生院西側崖下の湧き水	八九
9	市立二中東方に残る立川ローム層の崖	八六	熊川神社西側崖下の湧き水	八九
10	押島段丘を構成する押島レキ層	八六	花粉化石の消長	八九
11	砂州をつくる多摩川河床レキ	八九	林地の退行（熊川武藏野十字路付近）	八九
12	多摩川河床レキの岩相	八九	森林の分布（模式図）	八三
13	福生市内の地形断面略図	八九	崖線林（押島段丘）	八四
14	福生市内の多摩川・玉川上水・奥多摩街道（バイパス）・JR青梅線・JR八高線の勾配（傾斜角度）を示す断面図	八九	平地林（立川段丘）	八四
15	第二次世界大戦後的新しい測量による地形図	八九	ヒロハウシノケグサ（河原砂礫地）	八六
34	ミゾソバの大群落（多摩川）	九四	サンカクイ（みくり池）	八六
33	ヤブラン（林床の植生）	九三	ミクリ（みくり池）	八六
32	ウツボグサ（堤防土手）	九一	中州の河川林	八六
31				
30				
29				
28				
27				
26				
25				
24				
23				
22				
21				
20				
19				
18				
17				
16				

図
VIII

カズノコグサ（水田植生）	53	オニヤンマヤゴの体長と体重の関係	53
多摩川の夕景	35	モンカゲロウの成虫	53
（春）鳥の移り変わり	37		
月ごとに現われる種数変化	38		
身近な鳥の数の変化①～⑤	39		
モンシロチョウの羽化観察	40		
キヤベツ畑のモンシロチョウ	41		
クロスジギンヤンマの産卵	42		
イネに産卵するイチモンジセセリ	43		
ミノウスバ	44		
アブラゼミの幼虫	45		
クツワムシ	46		
樹液に集まる昆虫	47		
カワラバッタ	48		
水生生物調査区	49		
みくり池植生図	50		
やしろ池植生図	51		
清岩院湧水流（調査地）付近の地形と植生	52		
（九七）	（九五）	（九三）	（九一）
（九六）	（九七）	（九八）	（九九）
（九五）	（九七）	（九三）	（九四）
（九四）	（九七）	（九三）	（九五）
（九三）	（九六）	（九三）	（九一）
（九二）	（九三）	（九二）	（八一）
（九一）	（九二）	（九一）	（八五）
（九〇）	（九一）	（九〇）	（八〇）
（八九）	（九〇）	（八九）	（八〇）
（八八）	（八九）	（八八）	（八〇）
（八七）	（八八）	（八七）	（八〇）
（八六）	（八七）	（八六）	（八〇）
（八五）	（八六）	（八五）	（八〇）
（八四）	（八五）	（八四）	（八〇）
（八三）	（八四）	（八三）	（八〇）
（八二）	（八三）	（八二）	（八〇）
（八一）	（八二）	（八一）	（八〇）
（八〇）	（八一）	（八〇）	（八〇）
（七九）	（八〇）	（七九）	（八〇）
（七八）	（七九）	（七八）	（八〇）
（七七）	（七八）	（七七）	（八〇）
（七六）	（七七）	（七六）	（八〇）
（七五）	（七六）	（七五）	（八〇）
（七四）	（七五）	（七四）	（八〇）
（七三）	（七四）	（七三）	（八〇）
（七二）	（七三）	（七二）	（八〇）
（七一）	（七二）	（七一）	（八〇）
（七〇）	（七一）	（七〇）	（八〇）
（六九）	（七〇）	（六九）	（八〇）
（六八）	（六九）	（六八）	（八〇）
（六七）	（六八）	（六七）	（八〇）
（六六）	（六七）	（六六）	（八〇）
（六五）	（六六）	（六五）	（八〇）
（六四）	（六五）	（六四）	（八〇）
（六三）	（六四）	（六三）	（八〇）
（六二）	（六三）	（六二）	（八〇）
（六一）	（六二）	（六一）	（八〇）
（六〇）	（六一）	（六〇）	（八〇）
（五九）	（六〇）	（五九）	（八〇）
（五八）	（五九）	（五八）	（八〇）
（五七）	（五八）	（五七）	（八〇）
（五六）	（五七）	（五六）	（八〇）
（五五）	（五六）	（五五）	（八〇）
（五四）	（五五）	（五四）	（八〇）
（四五）	（四五）	（四五）	（八〇）
（四三）	（四四）	（四三）	（八〇）
（四二）	（四三）	（四二）	（八〇）
（四一）	（四二）	（四一）	（八〇）
（四〇）	（四一）	（四〇）	（八〇）
（三九）	（四〇）	（三九）	（八〇）
（三八）	（三九）	（三八）	（八〇）
（三七）	（三八）	（三七）	（八〇）
（三六）	（三七）	（三六）	（八〇）
（三五）	（三六）	（三五）	（八〇）
（三四）	（三五）	（三四）	（八〇）
（三三）	（三四）	（三三）	（八〇）
（三二）	（三三）	（三二）	（八〇）
（三一）	（三二）	（三一）	（八〇）
（三〇）	（三一）	（三〇）	（八〇）
（二九）	（三〇）	（二九）	（八〇）
（二八）	（二九）	（二八）	（八〇）
（二七）	（二八）	（二七）	（八〇）
（二六）	（二七）	（二六）	（八〇）
（二五）	（二六）	（二五）	（八〇）
（二四）	（二五）	（二四）	（八〇）
（二三）	（二四）	（二三）	（八〇）
（二二）	（二三）	（二二）	（八〇）
（二一）	（二二）	（二一）	（八〇）
（二〇）	（二一）	（二〇）	（八〇）
（一九）	（二〇）	（一九）	（八〇）
（一八）	（一九）	（一八）	（八〇）
（一七）	（一八）	（一七）	（八〇）
（一六）	（一七）	（一六）	（八〇）
（一五）	（一六）	（一五）	（八〇）
（一四）	（一五）	（一四）	（八〇）
（一三）	（一四）	（一三）	（八〇）
（一二）	（一三）	（一二）	（八〇）
（一一）	（一二）	（一一）	（八〇）
（一〇）	（一一）	（一〇）	（八〇）
（九）	（一〇）	（九）	（八〇）
（八）	（九）	（八）	（八〇）
（七）	（八）	（七）	（八〇）
（六）	（七）	（六）	（八〇）
（五）	（六）	（五）	（八〇）
（四）	（五）	（四）	（八〇）
（三）	（四）	（三）	（八〇）
（二）	（三）	（二）	（八〇）
（一）	（二）	（一）	（八〇）
（〇）	（一）	（〇）	（八〇）

表
VIII (1～19)

福生市内の主要地点と各公立学校の位置	1	粒径区分と堆積岩類の碎屑岩類分類表	2	福生市の各段丘レキ層のレキ種一覧	3	福生市および周辺地域の地形・地質発達史	4	編年表	5	福生市の気象環境	6	今まで観察された主な野鳥	7	福生市の昆虫（一九八六～八九年調査）	8	校庭の昆虫と食草の関係（一九八三～九二年調査）	9	学校ブールの水生昆虫（一九八三～九二年調査）	10	調査区の概要	11	多摩川の底生動物の採集個体	12	付着藻類のTaxa数、容量、個体、優占	53	オニヤンマヤゴの体長と体重の関係	53	モンカゲロウの成虫																				
--------------------	---	-------------------	---	------------------	---	---------------------	---	-----	---	----------	---	--------------	---	--------------------	---	-------------------------	---	------------------------	----	--------	----	---------------	----	---------------------	----	------------------	----	-----------	----	------------------	----	-----------	----	------------------	----	-----------	----	------------------	----	-----------	----	------------------	----	-----------	----	------------------	----	-----------

表

VIII

種	13	14	15	16	17	18	19
多摩川の底生動物の水質判定表							九四〇
多摩川の付着生物の水質判定表							九四一
多摩川本流及び平井川の水草の分布							九四二
福生市域多摩川河川敷内調査地における水 生植物							九四三
調査区のトンボ類出現種一覧							九四四
調査区やしろ池とみくり池における成虫の 出現期の傾向							九四五
市域内の流水性トンボ類							九五〇